

平成27年4月1日

各高等学校長 様

愛媛県高等学校体育連盟
中予支部長 森 岡 宏

平成27年度愛媛県高等学校総合体育大会卓球競技の部中予地区予選会について

標記の件につき、下記のとおり開催いたしますので、選手・監督の派遣についてご配慮お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成27年5月2日(土) 8:00開場 9:00開会式
5月3日(日) 8:00開場 9:00競技開始
- 2 会 場 伊予市民体育館 〒799-3125 伊予市森甲91番地1 (TEL: 089-982-2367)
- 3 種 目 団体戦・個人戦(シングルス・ダブルス)
- 4 出場制限 [団 体] 男女とも1校1チーム(4~7名)
4シングル1ダブルスの試合方法
[ダブルス] 男女とも5ペア以内
[シングルス] 男女とも15名以内(ただし、推薦出場選手を除く)
- 5 申込方法 (1) 申込書の入手方法
「愛媛県高体連卓球専門部」ホームページに「申込書」を載せてありますので、
下記URLに接続し、様式をダウンロードしてください(様式は昨年度のものを
使用しないこと)。
<http://www.geocities.jp/hiroto211>
(2) 申込方法
ダウンロードした様式に従って申込書を作成し、Eメールで下記宛に発送のこと。

メールアドレス	chuuyotakkyu@yahoo.co.jp
---------	---------------------------------

(3) 申込み期限 平成27年4月20日(月) 17:00
- 6 組合せ会 4月27日(月) 17時30分
松山商業高等学校会議室
※ 駐車場の用意はございません。公共交通機関をご利用ください。
※ 専門部に一任の場合、参加の必要はありません。
- 7 県大会出場数 [団 体] 男女とも8チーム(ただし、昨年度県高校選抜大会4位以内のチームは推薦)
[ダブルス] 男女とも16ペア
[シングルス] 男女とも16名(ただし、昨年度県新人大会ベスト16の選手は推薦)
- 8 そ の 他 *本大会は本年度の県総体要項により実施する。なお、詳細は別紙の諸連絡を参照のこと
*ユニホームの統一については、トラブルのないよう確実にを行うこと。
- 9 推薦出場(枠外にて申し込みはすること)

[女子団体]	済美
[男子シングルス]	尾脇秀斗2年、矢野憲2年(松北) 三野朋宏3年、猪野将太2年、河野圭悟2年、 山本雄大2年(松商)
[女子シングルス]	森本楓3年(松商) 木原麻友3年、松浦莉菜帆2年、松田未咲2年(済美)

平成27年4月1日

中予地区高等学校卓球部顧問 各位

高体連卓球専門委員 矢野 裕希

平成27年度愛媛県高等学校総合体育大会卓球の部中予地区予選会について（諸連絡）

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

記

1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。
(1本5セットマッチ、サービス2本交代。)
- (2) タイムアウト制は、個人戦シングルスは準々決勝より、個人戦ダブルスおよび団体戦は準決勝より適用する。
- (3) ルール等に関するトラブルが生じた場合は、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) **試合球は40mmホワイトプラスチック球を各校から準備しこれを使用する。**
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校顧問の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は厳に認めない。
 - ① ユニホームは、シャツ・ショーツともにJTTAが公認したものであること。
 - ② 本年度交付のJTTA登録のゼッケンを背面に付すること。
 - ③ 団体戦登録選手のユニホームはシャツ・ショーツともに同一であること。
 - ④ 個人戦ダブルスのペアのユニホームはシャツ・ショーツともに同一であること。
 - ⑤ ③④でいう同一とは、同一メーカーの同一製品（同型同色）を指すものであり、多少のデザインの違い等を可とするものではない。
 - ⑥ なお、本来は2種類のユニホームを準備することが規定されているが、この点に関しては各校の事情を考慮し、1種類のみで可とする。
 - ⑦ ユニホームのシャツ出しについては、各高等学校で十分に指導しておくこと。
- (6) ラバーのはりかえ（接着剤の使用）は必ず風通しの良い屋外で、ITTF公認の接着剤を使用して行うこと。屋内での接着剤の使用、非公認の接着剤の使用や溶剤の使用が発覚した場合は、即時に、本大会ならびに上位大会への出場を停止する。

2 試合進行について

- 5月2日（土）： 団体戦より開始し、できる試合から個人戦ダブルスを入れていく。団体戦は準決勝まで行い、個人戦ダブルスの決勝終了後、団体戦決勝を行う。
- 5月3日（日）： チャレンジマッチを含む個人戦シングルスを決勝戦まで行う。

3 その他注意事項

- (1) 団体戦は相互審判、個人戦は最初のみ相互審判で以後は敗者審判とする。勝者は直ちに試合結果を本部に報告すること。
- (2) 団体戦のベンチに入ることのできる人員は、登録選手7名・監督1名とする。審判要員は認めない。**ベンチは番号の若いチームが本部席に向かって左側**とする。
- (3) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (4) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）等に必ず加入していることを条件とする。また、申請書ならびに傷害・賠償責任保険のコピーを卓球専門部委員に届け出をすること。監督者はベンチに入る際に監督ワッペンを着用すること。
- (5) 団体戦の開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチから離れる場合は、相手チーム監督の許可を得ること。
- (6) 個人戦は県大会決定戦よりアドバイザーを認める。アドバイザーは、本大会申し込み時に届け出のあった監督又は当該高校の選手に限る。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。アドバイスができるのはタイムアウト時とセット間の1分間のみで、他のポイント間やラリー間等に技術的・戦術的なアドバイスをしてはならない。また、個人戦においてはアドバイザーには抗議権はない。
- (7) 選手は高校生らしいマナーに徹すること。バッドマナーに対しては次の罰則を課す。
警告 → 失点 → 失格
- (8) **団体戦登録選手の変更は認めない。申込書が提出された後の個人戦の選手変更はいかなる理由があろうとも一切認めない。**
- (9) 選手は必ず所定のゼッケンを着用すること。ゼッケン未使用の選手は試合を行うことはできない。なお、本大会に限り、前年度のゼッケンならびに簡易ゼッケンの使用を認める。
- (10) **ゴミは各チームの責任において処理し、帰る際必ず持ち帰ること。**
- (11) 団体戦初戦のオーダー用紙提出メ切は、8：40とする。（時間厳守のこと）**一度提出されたオーダーの変更は一切認めない。オーダー用紙は、1枚に左右に同一のオーダーを記入し本部に提出すること。**
 - ① オーダーはフルネームで記入すること。
 - ② 1・2番のシングルス出場者同士でダブルスを組むことはできない。ただし、4・5番の出場者同士でダブルスを組むことはできる。
- (12) 昨年度から、当番制でゴミの片づけをしております。御協力よろしくお願いします。
- (13) 観覧席での応援は、座って行うこと。
- (14) 組合せ抽選会は、4月27日（月）の予定です。組合せは、28日（火）以降に、愛媛県高体連卓球専門部ホームページ（<http://www.geocities.jp/hiroto211/index.htm>）に掲載予定です。

○ 連絡先

〒790-8530 松山市旭町71

松山商業高等学校 矢野裕希

TEL 089-943-3751

FAX 089-941-8039

MAIL hiroto211@yahoo.co.jp